

## 社会問題研修会行われる

去る11月29日(水)19時から高月町西野の充滿寺様で社会問題研修会が行われました。平日の遅い時間、寒い中にもかかわらず24名の皆さんにご参加いただきました。

講師は、16組浄願寺住職 澤面宣了師で、澤面先生には一昨年、昨年、今年と3回のご法話をお願いしました。今回は「是旃陀羅問題を通して」という題でお話いただきました。

始めにこれまで2回の概略「是旃陀羅問題とは」のお話しでした。観無量寿経には、母の韋提希夫人まで殺そうとする阿闍世に、臣下が「母親を殺すのは旃陀羅のすることです」といさめられ、思いとどまるという場面が出てきます。憎悪に狂った阿闍世を思いとどまらせるほど、「これ旃陀羅なり」は当時の人(王族)にとって相当強烈な言葉だった、とのことでした。

続いて、被差別部落の人々の多くは東西本願寺門徒であり、「真宗門徒」だからこそ水平社宣言を出した。そして、部落解放同盟広島県連は「是旃陀羅問題」をなんとかするようにと東西本願寺に厳しく訴えてきました。昨年やっと宗議会、参議会で『私たちが、是旃陀羅の問題をはじめ、(中略)差別のない社会を求め、継続的な努力と歩みを重ねていくことをここに誓います。』と決議されるに至った。それならば、我々はどのようにこの問題に向き合っていたらよいのか。「仏説だから変更は許されない」のではなく、本当にお釈迦様はそんなことを言っているのか、いろいろな方との知見を広げ、この問題を自分事として問題意識を持つことが大事ではないか、と話されました。

たくさんの情報をいただき、問題提起をされたお話しでした。「お経のことだからお寺に任せておけばよい」ではなく、門徒自ら知り考え、皆でこの問題に取り組んでいきたいと強く思いました。

充滿寺様、御門徒の皆様、お世話になりありがとうございました。

(社会部会 村田利文)



報恩に 休息なけれど 歳の朝

真宗大谷派 長浜教区 1・2月号

# 第24組 広報

発行日  
2024年1月1日  
第217号  
発行責任者  
組長 高橋 宗明

## 新しい年を迎えるにあたって

明けましておめでとうございます。昨年は組事業について種々のご協力をいただき、誠にありがとうございました。また、2023年度の事業として「びっくり仰天講座」や「お勤め講習会」などの事業を実施いたしますので、今後もお参加いただきますようお願いいたします。

さて、いよいよ今年7月から「長浜教区」は「京都教区」へ教区改編が行われます。旧長浜教区で行われていた事業は、新教区に引き継がれて教化事業が実施されます。しかし、すべての事が「従前通り」の対応は出来なくなるとおられます。それでも、創意工夫しながら前進して行きたいと考えていますので、本年も皆様のご尽力を賜りますようお願いいたします。

組長 高橋 宗明

## 「感謝の心を忘れずに」

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

この三年間はコロナ禍を経験し、社会全体が大きく変化しました。辛い思いを味わった人も多いのではないのでしょうか。このような中「新年は良い年になりますように」と願わずにはいられない気持ちでいっぱいです。

コロナ禍以前は、当然のように人ごみの中で買い物をしたり、会食を楽しんだりしていました。これが、当たり前だったのです。「当たりのことが、当たり前ができる」これほど素晴らしいことはないのではないのでしょうか。以前、コロナ禍で自粛生活を強いられた時は、これまでの日常が輝いて見えたのではないのでしょうか。しかし、「喉元過ぎれば熱さを忘れる」という言葉があるように、当たりのことが当たり前になるように感謝の心を忘れがちになります。

新年度におきましても皆様と一緒に感謝の心を忘れずに活動のできる一年となりますようお願い、新年のご挨拶とさせていただきます。

門徒会長 山岡 吉彦



真宗大谷派 長浜教区第24組 ホームページ  
<http://nagahamakyoku24.main.jp>

今年こそと 思う心に 今はなし

## 真宗本廟奉仕に参加して

去る令和5年10月21日・22日の両日、長浜教区24組門徒会・婦人会奉仕団として19名（門徒会8名・婦人会10名・高橋組長）が本廟奉仕に参加しました。

同朋会館到着後、御影堂、阿弥陀堂に参拝させていただき結成式、昼食・オリエンテーションの後、諸殿（大寝殿、白書院、宮御殿など）を拝観しました。夕事勤行の後、名畑教導の講義を受け座談会を実施し、入浴、就寝となり1日目が終わりました。

2日目は両堂での晨朝勤行後、御影堂で帰敬式が執り行われ、門徒会からは3名・婦人会からは6名が受式されました。朝食の後、講義と座談会、昼食の後は「清掃奉仕」として御影堂門の清掃を行いました。釈迦如来像、弥勒菩薩像、阿難尊者像を拝観しました。間近で見る“真宗本廟”の額の大きさに圧倒され、御影堂門も御影堂・阿弥陀堂と同じく、木造建築として大規模でありながら、繊細な彫刻が施されているのを見て改めて感心しました。また本堂再建に私たちの先代、湖北門徒が大きく関わっていることを誇りに思うとともに、決して物質的に豊かでなかった時代の方々の「真宗門徒」としての心の豊かさを想像し現代の私たちが見失っているもの「信心とは何か」を思い起こすきっかけとなりました。

結成式で本山の職員さんから、同朋会館では他の地域のご門徒さんとの出会い、同じ組の方との改めての出会い、自分を見つめなおす機会にさせていただきたいとの話がありました。当日は青森、新潟、岡崎からの奉仕団の方が見えられて、食事や入浴後のその方たちとの話し、24組の方とは寝食を共にすることでの改めての出会い、そして何より法話や講義、座談会を通じて阿弥陀様との出会いがあり有意義な時間を過ごすことができました。

「人として生まれえてよかった」「なぜ生きる」こんなテーマを誰もが思い、答えをどこかで求めようとしているのだと思いますが、その答えを求めることを今回の本廟奉仕に参加することで、一歩でも進めることができました。まだまだ真宗門徒としてわからないことばかりですが、仏様の教え、親鸞聖人の教え、真宗門徒としての生活を深く知ろうとする機会にはなったことは間違いありません。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

次年度は皆さんも是非とも本廟奉仕にご参加ください。（取材：広報部）



御影堂門内（婦人会）



御影堂前（門徒会）

## 24組 同朋の会を開催しました

去る令和5年11月24日(金)19時より、充滿寺（高月町西野）にて、第1回目の同朋の会が開催されました。

初回ということもあり、本会の開催趣旨などを話し合いながら、参加者全員が「語り合うことの楽しさ」「思ったことを話せることがどれだけ大切か」を知ってもらう会となることを目指しています。（当面は輪読を中心として活動します。）

次回以降は下記の通り開催しますので興味がある方はご参加ください。

### 記

第2回 1月24日（水） 19時～21時 來入寺（木之本町千田）  
 第3回 3月24日（日） 19時～21時 誓海寺（木之本町大音）



総会時に「未定」でした日時等が確定しましたので記載します。

本来であれば「広報紙216号」に掲載する予定でしたが、掲載場所の確保が困難でしたので、「広報紙217号」での掲載になりました。尚、門徒会自主研修会については新役員さんが決まり次第日程等の調整になりますので、現在は「未定」とさせていただきます。

月	事業名	日時	場所	備考
12	推進員連絡協議会研修会③	8日(土) 9:00	明德寺(黒田)	講師:秦 信映師
1	教区合併の最終説明会	20日(土) 14:00	木之本スティックホール	住職・門徒会員
3	びっくり仰天講座	10日(日) 19:00	充滿寺(西野)	講師:速水 馨師(研修部部長)
	門徒会自主研修会	未定	覺勝寺(西阿閉)	
	婦人会研修会	24日(日) 10:00	猶存寺(布施)	
4	推進員連絡協議会研修会④	6日(土) 9:00	明德寺(黒田)	講師:秦 信映師
	お勤め講習会	13日(土) 19:00	立圓寺(東高田)	住職・門徒会員
	寺族協議会②	21日(日) 19:00	充滿寺(西野)	
5	教化委員会	25日(土) 19:00	猶存寺(布施)	同朋大会の準備等
6	推進員連絡協議会総会	15日(土) 9:00	猶存寺(布施)	
	婦人会総会	22日(土) 10:00	猶存寺(布施)	10時総会・13時30分新役員